2026年11月6日

各　　位

会 社 名　　中 部 鋼 鈑 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役社長　　金子　大剛
（コード番号 5461　東証プライム、名証プレミア）
問合せ先　　常務取締役　　松田　　将
（TEL　052-661-3811）

2027年３月期第２四半期（中間期）業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年9月17日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）の業績予想と実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2026年9月17日に公表いたしました2027年３月期の通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異(2026年4月１日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	29,500	△800	△700	△500	△18.68
実績値（B）	29,164	△343	△139	△121	△4.56
増減額（B－A）	△335	456	560	378	
増減率（%）	△1.1	―	―	―	
（ご参考）前中間期実績（2026年３月期第２四半期）	23,263	560	652	441	16.31

２．2027年３月期第２四半期(中間期)個別業績予想値と実績値との差異(2026年4月１日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	27,800	△1,100	△1,000	△700	△26.15
実績値（B）	27,384	△660	△451	△315	△11.79
増減額（B－A）	△415	439	548	384	
増減率（%）	△1.5	―	―	―	
（ご参考）前中間期実績（2026年３月期第２四半期）	21,478	297	398	274	10.13

３．差異の理由

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業において、売上高は概ね想定通りとなりましたが、利益につきましては、主に原材料及び仕掛品の棚卸資産評価差により、連結・個別ともに前回発表予想を上回る結果となりました。

４．2027 年３月期通期連結業績予想数値の修正(2026 年４月１日～2027 年３月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	68,700	300	600	300	11.32
今回修正予想（B）	69,400	800	600	300	11.30
増減額（B－A）	700	500	―	―	
増減率（%）	1.0	166.7	―	―	
（ご参考）前期実績（2026 年３月期）	51,103	923	1,113	1,275	47.08

５．2027 年３月期通期個別業績予想数値の修正(2026 年４月１日～2027 年３月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	65,400	△300	△100	△100	△3.77
今回修正予想（B）	66,000	100	0	0	0.00
増減額（B－A）	600	400	100	100	
増減率（%）	0.9	―	―	―	
（ご参考）前期実績（2026 年３月期）	47,501	342	562	892	32.94

６．修正の理由

第２四半期の実績値が想定を上回ったことに加え、主要製品である厚板の販売価格改定及び足元のコスト環境、並びに下期に見込まれる固定資産処分損(営業外費用)計上による影響等を反映し、売上高及び各利益を修正いたします。なお、今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上